

# 大和田囲碁タイムズ

大和田囲碁同好会は、大和田市民センターを拠点として伝統文化である囲碁の啓蒙と普及に努める親睦団体です。囲碁を学びたい方のご参加も歓迎しています。

2023年5月 NO.5

発行者: 大和田囲碁同好会  
発行: 毎月  
編集: 成田 滋  
shigerunarita@gmail.com  
090-8574-8860



八王子囲碁連盟 <https://hachigoren.com>

## 八王子との不思議なご縁

大和田囲碁同好会長 成田 滋

私は樺太からの3歳の時の〈引揚者〉です。昭和20年8月23日に侵攻してきたソ連軍に樺太鉄道で働いていた父は抑留されます。民間人だったのでシベリヤ行きは免れました。ソ連軍の監視下、缶詰工場や製紙工場などで働き、同23年に釈放されます。その後、国鉄の美幌、名寄、稚内、旭川、深川駅の助役や駅長など、あちこち転々として八王子の館町が終の棲家となり96歳で永眠しました。

両親が亡くなり父の財産を親族で分けたとき、私が貰ったのは今も使っている勉強机と椅子、弓道の弓矢一式、そして厚さ4寸の碁盤と本蛤の石です。父は多趣味でして尺八は都山流の師範、弓道は全日本弓道連盟の五段の免状を持っていました。読書が大好きな父親で、トルストイの小説「戦争と平和」を「何回読んでも登場する人物の名前が覚えられない」とっては読み返していました。囲碁は嗜む位だったようです。

もう一つ、八王子との不思議なご縁です。私の母は大正3年、樺太の豊原生まれ。家は林業を営んでいて王子製紙に材木を売っていました。母は会計帳簿をつけていました。昭和6年、真岡の高等女学校の修学旅行で大正天皇、皇后の多摩御陵を参拝します。樺太から稚内、それから札幌を経由して函館へ、青函連絡船で青森へ、さらに上野、そして中央線で八王子に到着です。片道、丸二日の行程です。

母達が降り立ったところは、かつて東浅川仮停車場と呼ばれ皇室専用の駅でした。御陵を参拝する修学旅行生



を乗せた列車は、特別に駐停車するのを許された時代です。現在の東浅川保健福祉センターの第二駐車場の辺りです。

昭和55年に母は長男のいた八王子に移り住むこの停車場跡を訪ね多摩陵にも行きます。停車場跡のあたりは面影がなく、御陵だけを思い出したとっていました。館町での94歳までの余生は、樺太の女学校時代の修学旅行が導いたようです。

そういう私ですが、樺太、北海道、埼玉、福岡、沖縄、ウィスコンシン、そして八王子というディアスポラ(散らされている者)のような遍歴を辿っています。

## 今の学校は

多くの子ども達が塾通いをしています。その理由は、子どもの学力をさらに伸ばして「一流の中学や高校へ行かせたい」ということか、「教室の授業についていくのが難しいので塾で学ばせる」ということです。今の学校は、子どもに学年相応の学力がつこうが、つくまいが、トコロテンのように進級させる工場のようなところです。授業の内容が易しすぎて面白くなくても、難しくついていけなくても、教室にじっと坐っていなければなりません。そんな訳ですから、ときどき教室から飛び出ていたり、不登校になる子どもがでてくるのも、もっともなことなのです。学校は子ども一人ひとりの学力や習熟度に合わせて教育をしていないので、子どもの学力に合った補習をしてくれる塾が繁栄し、他方でストレスが溜まった子どもが登校や教室を拒否するという状態が続くのです。

子どもの習熟度の違いはやむを得ないことです。100人100様です。それを一把ひとからげにして対応しようとするから、子どもは情緒が不安定になるのです。「勉強しなさい、静かに坐りなさい」と追い打ちをかけても何の効果も生まれません。

私の3人の子どもはウィスコンシン州の州都であるマディソンという街の小学校で学びました。世界の40か国からの子どもが集まる小学校です。子どもを指導する先生はさぞかし大変だろうと思いきや、スタッフは長年、非英語圏の子どもの指導に慣れています。当たり前のように子ども達を上手に扱っていました。こうした子どもに英語を教えるプログラムも優れています。スタッフは、子どもの家庭が教育に対して熱心なことを知っています。誰も塾に通うような子はいなく、マディソンには塾などはありません。勉強に遅れのある子には学校が対応するのです。保護者が運営する土曜日の日本語の補習教室があります。

保護者は子どもの担任の先生を選ぶことができます。校長に対して、「スミス先生に担任をお願いします」という具合です。大抵は希望どおりに先生をつけてくれます。私も、周りの人からスミス先生は指導が丁寧であると聞いていたので、3人の子ども全員が彼女から指導を受けることができました。

教師と子どもの相性はあるものです。スクールカウンセラーなどは教師と子どもの仲立ちをする役割もあるはずなのですが、、、通級教室という取り出しのクラスもあります。教師不足で教室のなり手を捜すのが大変ようです。問題を起こして他校からやってくる教師をあてる、といった不可解な対応もしています。カウンセラーが常駐していない、一学級の子どもが多いなど、日本の学校の大きな課題です。(成田 滋)

### 第31回活いきき大会囲碁大会へのお誘い

伝統あるこの大会は第31回を迎えます。市民や近郊にお住まいの方々、大人も子どもも参加できます。八碁連Webサイトにあるメインメニューの【第31回活いきき大会囲碁大会申し込み】のフォームからも申し込みます。

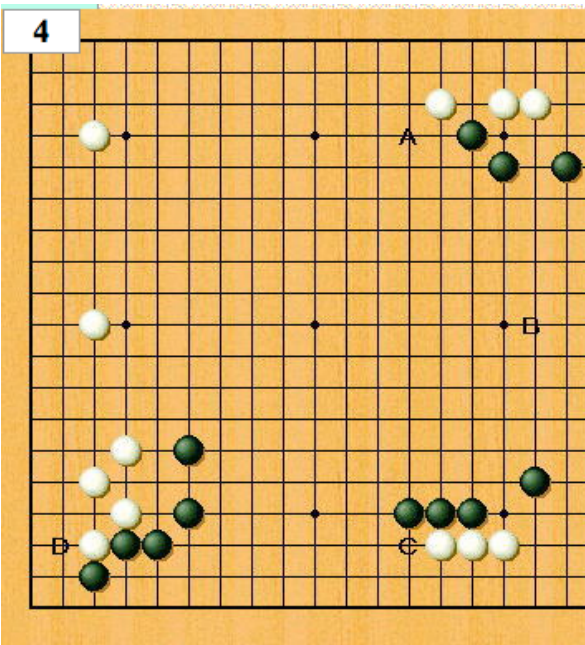
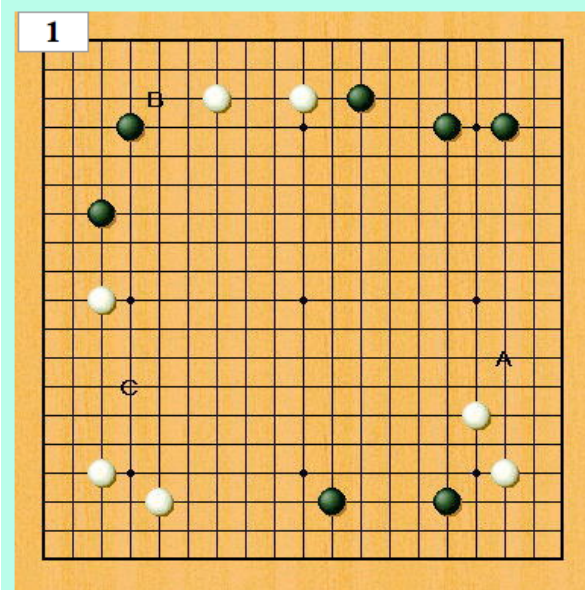
#### 【大和田大会】

- ・開催日：令和5年6月11日(日)
- ・受付：午前9時10分～ 9時30分開始予定
- ・会場：大和田市民センター ㊟.042-645-8980
- ・参加費：会員1,000円、非会員1,200円(弁当付き)
- ・申込先：大和田同好会長 成田 滋  
shigerunarita@gmail.com
- ・申込期限：令和5年6月4日(日)

布石の練習問題です。

黒先

A～Cの中から正しいものを選んでください。  
(正解は画面下にあります)



#### ◎大和田囲碁同好会--定例会へどうぞ。

日時 毎週日曜日午後1時～5時  
場所 大和田市民センター 参加者 会員及び市民  
参加費 年間 3,000円  
連絡先 成田 滋 090-8574-8860

#### ◎大和田囲碁同好会--囲碁普及の会へもどうぞ。

日時 毎週土曜日午前9時～12時  
場所 大和田市民センター 講師 池田正三六段  
参加者 囲碁を学びたい市民 参加費 3000円  
連絡先 池田正三 nqd47851@nifty.com